



一般社団法人 鹿児島県住宅産業協会 KAJUKYO

鹿住協だより Vol. 19
2018年 7月号

【事務局】
〒890-0069 鹿児島市南都元町14-9 三洋ハウスビル3F
TEL 099-285-0101 FAX 099-285-0122

7月定例会(セミナー)

成長企業となるための働き方改革について



セミナーを前に挨拶する逆瀬川理事長

県住宅産業協会(逆瀬川勇理事長)は7月19日、鹿児島市の鹿児島サンロイヤルホテルで7月度定例会を開いた。会員ら約70人が参加し、働き方改革の意義について理解を深めた。

セミナーでは、はなふさ社労士事務所の濱田英彰氏が「成長企業となるための働き方改革について」と題し講話。濱田氏は「少子高齢化が進む中、これからは、優秀な人材の取り合いになる」と前置きした上で、「若い人材の確保、定着のためには、残業

時間削減や有給休暇取得を促進する必要がある」「生産性を上げるための働き方改革は、従業員の意識と行動を変えなければならない。それには時間が掛かることを理解し、覚悟を決めることが重要」などとポイントを挙げた。

逆瀬川理事長は「労働人口が減少する中、県内に就職してもらうためには魅力ある企業であることが根幹にある。明るい未来を創造するためにも、働き方改革に取り組みながら成長していきたい」と話した。



働き方改革について理解を深めた参加者

懇親会



里理事の発声で乾杯

逆瀬川理事長は「これまでの働き方では、優秀な人材は確保できない。学校訪問などを行うことで、若者に魅力ある将来をアピールしていかなければならない」「鹿児島市は再開発事業が始まりまちづくりも大きく変化している。明るい未来のためにも、お互いが情報交換を図り、会社のプラスとなる働き方改革を進めてほしい」と呼び掛けた。

里良男理事の乾杯の発声で開宴。参加者らは杯を酌み交わし、意見交換を図りながら、さらなる発展・成長を誓い合った。

全住協定時総会および懇親パーティー

全国住宅産業協会(全住協、神山和郎会長)の第6回定時総会および懇親パーティーが6月5日、東京都千代田区のホテルニューオータニであった。2017年度事業・決算報告、定款の一部変更、18年度事業計画・予算について審議し、全会一致で可決承認した。



石井啓一 国土交通大臣

懇親パーティーには、石井啓一国土交通大臣や菅義偉内閣官房長官ら国会議員、協会員、官公庁などから1000人を超える出席があり、本県の鹿住協からは逆瀬川理事長をはじめ12人が参加した。



菅義偉 内閣官房長官

神山会長は、空地・空き家問題と19年10月からの消費税率10%への引き上げを今後の課題として挙げ、「相続登記の義務化と

手続きの簡素化、所有権の放棄、すまい給付金やエコポイントの拡充についての検討をお願いしたい」と要望した。

また、定時総会にあわせ全国交流会も開催。4日は、戸建て、マンションコースに分かれ住宅を見学後、明治記念館で交流パーティーを開催。5日は、免震改修工事現場見学、迎賓館本館建物・主庭の見学も行った。このほか、全住協主催の全国大会が2019年、関西住宅産業協会が幹事協会となり大阪府で、21年は、沖縄住宅産業協会が幹事協会となり沖縄県で開催される。



全国住宅産業協会 理事・総務委員長 小尾 一氏(右) 沖縄住宅産業協会 理事長 高宮城 啓之氏(左)

鹿住協からのお知らせ

1. 会員増強キャンペーンの実施について

- ① 実施期間 8月1日～10月31日まで
- ② 会員入会目標を10社とする
- ③ 新会員を紹介し入会した場合、1社につき2万円を支払います
- ④ 表彰式は11月15日(木)の定例会で行います

2. 活躍した会員への感謝状贈呈について

- ① 該当者は総会前の理事会(2019年3月)で決定する
- ② 該当者には感謝状と金1万円を授与する
- ③ 感謝状贈呈時期は、総会時に行う

3. 西日本豪雨災害義援金を募集中

- ① 1社1口1万円から
- ② 振込口座 南日本銀行 鴨池支店 普通1150988 (一社)鹿児島県住宅産業協会
- ③ 受付期間 8月13日まで

次回定例会のご案内

next schedule

日時 平成9月20日(木) 18:00～ 場所 鹿児島サンロイヤルホテル(鹿児島市与次郎)

セミナー 演題:「建設業界における外国人労働者の今後の展望について」
講師:HR Trust 江原 充志氏

受付 17:30～ セミナー 18:00～19:00 懇親会 19:00～20:30